

(4) 修正申告の審査業務 効率化<3>



2023年10月27日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

これまで第19回、第21回合同作業部会（WG）において検討してきました、本件について、以下の理由から第7次NACCSにおける対応は取り下げとなりました。

実現案を検討した結果、現在の案では、

- ・ 修正申告事項登録において同じ目的の業務が2つ共存（AMA業務及びAMA01業務（仮））することで、利用者の業務が煩雑化する可能性がある
 - ・ 税関職員の審査業務が煩雑化する可能性がある
- よって、利用者及び税関の双方において業務効率化が見込まれず導入効果が期待できないため、構成を見直す必要がある。

また、併せて検討しておりました、「修正申告事項登録（AMA）」業務における「修正申告予定年月日」項目の追加、「記事欄」項目の追加につきましては、第7次NACCSにて対応いたしますので、次ページ以降でご説明いたします。

変更概要

第21回WG資料【再掲】

- 現行の「修正申告事項登録（AMA）」業務は引き続き利用可能としつつ、新規に「修正申告事項登録(税額自動計算)（AMA01）」業務（仮）を追加する。また、AMA01（仮）で払い出す修正申告番号は、AMAで払い出す修正申告番号とは別の番号体系とすることで、システムで判別可能とする。
- 現行の「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)（DLI02）」業務を利用して当初申告情報を呼び出し、AMA01（仮）で事項登録を行うことを可能とする。また、修正申告（AMC）後、再度、修正申告する場合に、DLI02を利用して過去の修正申告情報を呼び出し可能とする（AMA01の番号体系で申告した修正申告に限る。）。
- AMA01（仮）による事項登録の訂正、内容照会及び修正申告についても、現行の「修正申告事項呼出し（AMB）」、「修正申告照会（IAD）」及び「修正申告（AMC）」業務を利用して行う仕様とする。

2. 修正申告及び更正請求の改善（項目追加）

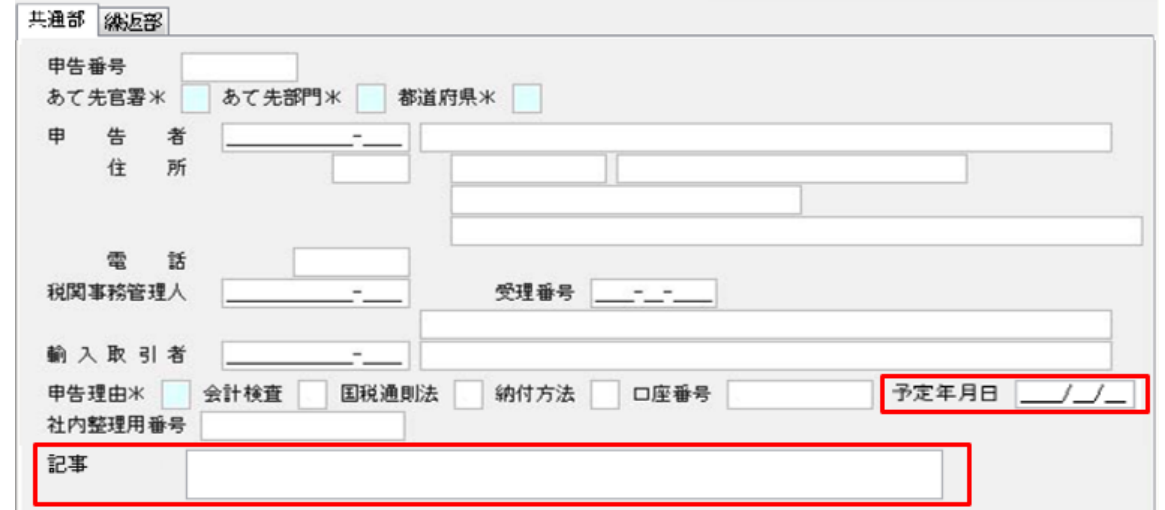
これまで要望のありました、「修正申告予定年月日」項目の追加、「記事欄」項目の追加について、第7次NACCSにて対応いたします。

また、「修正申告事項登録（AMA）」業務への記事欄の追加に伴い、併せて「関税等更正請求事項登録（KKA）」業務にも記事欄の追加を行います。

■「修正申告事項登録（AMA）」業務

項番	項目	仕様、内容
1	修正申告予定年月日	<ul style="list-style-type: none"> 「修正申告予定年月日」を新規追加する。 口座振替（リアルタイム口座）による納付を行う場合のみ、「修正申告予定年月日」を入力することで、当該年月日を基準とした延滞税額を計算し、修正申告入力控情報に出力する。 AMC業務実施年月日と予定年月日の一致チェックを行う。
2	記事	<ul style="list-style-type: none"> 「記事（修正申告）」を新規追加する。 記事欄に入力した内容を、帳票に出力する。

「修正申告事項登録（AMA）」業務画面



■「関税等更正請求事項登録（KKA）」業務

項番	項目	仕様、内容
1	記事	<ul style="list-style-type: none"> 「記事（更正請求）」を新規追加する。 記事欄に入力した内容を、帳票に出力する。

「関税等更正請求事項登録（KKA）」業務画面

